

救急科



1) 研修スケジュール

月	8:30~10:00 カンファレンス		16:00~17:00 カンファレンス
火	8:30~10:00 カンファレンス		16:00~17:00 カンファレンス
水	8:30~10:00 カンファレンス		16:00~17:00 カンファレンス
木	8:30~10:00 カンファレンス		16:00~17:00 カンファレンス
金	8:30~10:00 カンファレンス	14:00~ 多職種カンファレンス	16:00~17:00 カンファレンス
土	8:30~10:00 カンファレンス		16:00~17:00 カンファレンス

* 当直: 08:30~翌日12:00、17:00~08:30まで 救急外来 * 毎週学生向けに救急診療シミュレーションおよびレクチャーを行う

2) 救急科における形成的評価のための項目

形成的評価のための項目		研修前	研修終了時	指導医記入欄
1.	救急病態を鑑別し、初期治療に参加できる。			
2.	外傷初療（軽症）のリーダーができる。			
3.	蘇生のガイドラインを把握し、治療に参加できる。			
4.	ABCDを適切に評価し、治療を行える。			
5.	ICU患者を全身評価し、アセスメントできる。			

a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ?=評価不能

3) 経験できる疾患や手技

経験できる疾患

ER・ICUでのあらゆる急性期疾患を経験できます。

Minimum requirements (どの診療科に行っても必要となる疾患・病態・手技)への修練が目標です。

※内科専門医を目指す場合、急性中毒を必ず担当してください。

経験できる手技

一般手技:

末梢静脈路、動脈血採血、血液培養、
経鼻胃管挿入など

外傷手技:

外傷初療、FAST、縫合・創処置、熱傷処置、
骨折の固定、胸腔ドレーン挿入など

蘇生処置:

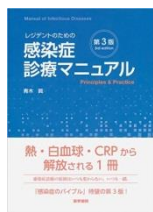
気管挿管、ACLS、除細動など

重症患者処置:

A-Line挿入、CVL挿入、気管切開、呼吸循環管理など

救急科

4) 推薦書籍



難易度★★★
コメント
これがあれば、
バイキンなんて怖くない!!



難易度★★
コメント
この本を使い
こなせば
抗生剤が使い
こなせる



難易度★★
コメント
これは
必読!



難易度★★★
コメント
救急医療のす
べてがここ
に!

5) 事前アンケート

1. 将来の希望分野・診療科があれば、教えてください。
2. 希望する手技、希望する疾患や外傷があれば、教えてください。

6) 自由記載欄 (研修について要望などがあれば記載してください。)

7) 研修終了時、指導医との振り返り (必ず記載し指導医がセンターに提出)

できるようになったと思うこと (研修医記載)	不十分だったと思うこと (研修医記載)
できていると思うこと (指導医記載)	今後頑張ってほしいこと (指導医記載)
	指導医氏名 (押印可) _____
今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか	～次へのアクションプラン (研修医記載)

研修医氏名 _____